

吉舎中研究だより vol.4 令和6年9月11日研究部

第4回校内授業研究会 教科：社会 授業者：〇〇教諭

9月6日（金）に研究授業を行い、9日（月）に研究協議を行いました。授業提案をしてくださった〇〇先生ありがとうございました。

★参考になる（次につなげたい）ポイント

①学習の足跡（知識となる情報）がすぐ分かる

今回の学習でヒントとなる資料として、①既習の板書、②プリント冊子、③今までに話し合ったホワイトボード、④タブレットなど生徒のこの単元での学習の足跡が一目で分かるように資料を共有されていました。また、「単元を貫く問い」の解決を目指した振り返りシートにすることで、毎時間の学びをつなげることができる工夫がされていました。



②意見が深まる話し合い活動にするために

今回の授業提案は、今までに学習したことを基に班で交流して考えを深め、まとめるというどの授業にも共通する授業でした。授業では、生徒たちが事前に宿題で出されていた「まとめ」をしっかりと考えてきており、それを基に、班での話し合い活動がされました。この活動でもっと意見が深まる話し合いにするために、次のような意見が挙がりました。

- ・学習のゴールをはっきりさせること
- ・班活動の意味をもたせること
- ・メモをとる視点、比較する、共通点をみつけるなどの交流のポイントを示すこと
- ・地形、産業…など視点ごとに班で分担して図や表にまとめ、交流する など



どの教科でも生徒同士が交流することで考えを深める活動はされています。それらの活動がより意見が深まるような意味のある話し合いにするために、全ての教科で今回の研究授業から話し合い活動の意味や目的について考えていきましょう。

★今後に向けてのキーワードは…

話し合い活動（交流）の意味や視点



研究の成果を日々の授業づくりにつなげ、吉舎中の授業の質をチーム職員で高めていきましょう。